

政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		幼保支援課
	02	01	01	04	01	

政策
多様な保育ニーズに対応した幼児教育・保育の提供

政策の内容

既存の認定こども園等の老朽化対策や、幼稚園の認定こども園への移行等により、保育ニーズに合わせた適切な定員を確保するとともに、保育士等の負担軽減や確保対策に取り組み、幼児教育・保育環境の充実に努めます。ライフスタイルの変化や地域性等にも配慮し、多様な保育ニーズに対応できるよう、幼児教育・保育施設における子育て支援施策を推進します。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
子育て支援の充実	あなたの暮らしている地域では、子育て支援が手厚いと感じますか。	2.65	2.68				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

浜松市こども計画に基づき、保育ニーズに応じた保育定員の確保や保育士等の確保策により、保育所等利用待機児童ゼロの維持と安全・安心な保育環境の整備に取り組んでいる。
また、認定こども園等による延長保育や一時預かり事業の実施、令和8年度から本格実施となる乳児等通園支援事業や病児・病後児保育事業の受け入れ体制の整備など、多様な保育ニーズに対応した子育て支援施策を進めている。
保育士確保が難しい中で、共働きで子育てをする家庭などの増加に伴い、保育ニーズの増加・多様化が見込まれることから、就学前における教育・保育提供体制の確保と子育て支援施策の一層の推進が必要である。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	27,916,603	30,456,763			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	28.7	30.2			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	19.4	21.1			
再任用職員(31時間勤務)	3.0	3.0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

※浜名福祉事業所、天竜福祉事業所の人工を含む

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
病児・病後児保育事業	病気又は病気回復期の乳児、幼児、小学校に就学している児童を専用スペースにおいて看護師等と保育士が一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する。	105,509
保育ママ事業	天竜区の保育所等がない地域において、保育ママとして認定された保育士等が自宅等において保育することにより、児童の健全な育成と福祉の向上を図る。	7,629
特定教育・保育施設運営事業	1 特定教育・保育施設運営事業 認定こども園、新制度幼稚園及び保育所に対して、運営に要する経費を支弁する。 2 実費徴収に係る補足給付を行う事業 低所得世帯が支払う日用品等の実費徴収に係る費用を一部補助することにより、円滑な特定教育・保育の利用を図る。	22,087,403
特定地域型保育事業所運営事業	1 特定地域型保育事業所運営事業 小規模保育事業所、事業所内保育事業所に対して、運営に要する経費を支弁する。 2 実費徴収に係る補足給付を行う事業 低所得世帯が支払う日用品等の実費徴収に係る費用を一部補助することにより、円滑な特定地域型保育事業所の利用を図る。	3,101,731
特定乳児等通園支援事業所運営事業	乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)を実施する施設に対して、運営に要する経費を支弁する。	5,442
保育士等確保対策費助成事業	1 保育士宿舍借り上げ支援事業 保育士が働きやすい環境を整備することを目的に、事業者が保育士用の宿舍を借り上げる費用の助成を行う。 2 在園児下の子優先利用支援事業 こどもの育ちと保護者の不安を解消するため、在園児下の子の優先利用制度の実施に係る費用の助成を行う。 3 保育士・保育所支援センター設置運営事業 市内保育施設における保育人材の安定的な確保を目的に、保育士・保育所支援センターを設置する。 4 就職支援助成事業 市外の指定保育士養成施設からの保育士確保を目的に、就業体験等に係る費用の助成を行う。	349,081
私立保育所等事業費助成事業(補助金)	1 私立保育所等事業費助成事業 私立認定こども園等が多様化する保育ニーズに対応することを目的として、一時預かり事業、延長保育事業、親子ひろば事業、要支援児童保育事業等に係る費用の助成を行う。 2 私立保育所等ICT化推進事業 保育士等の業務負担軽減を目的に、登降園管理やキャッシュレス決済等のシステム導入に係る費用の助成を行う。 3 物価高騰対策助成事業 物価高騰による保護者負担の増加を軽減することを目的に、食材購入費の助成を行う。	1,388,252
私立保育所等入所児童処遇向上費助成事業(補助金)	1 保育補助者雇上強化事業 保育士の負担軽減を図るため、保育補助者の雇用に係る費用の助成を行う。 2 保育士等キャリアアップ研修支援事業 保育士等の専門性向上を図るため、保育士等キャリアアップ研修の受講及び実施に係る費用の助成を行う。	240,321

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
私立保育所等入所児童処遇向上 施設整備費助成事業 単独事業(補助金)	保育士及び児童の処遇向上を目的に、低年齢児保育事業、予備保育費雇上事業、1歳児保育士配置促進事業に係る費用の助成を行う。	1,748,139
認証保育所助成 事業(補助金)	認証保育所の入所児童の処遇改善及び認証保育所の利用促進を目的に、認証保育所の運営に係る費用及び保育料の助成を行う。	58,099
私立保育所等施設 整備費助成事業 (補助金)	保育需要に対する定員を確保し、保育所等利用待機児童ゼロを維持するため、既存の認定こども園・保育所等の増改築等の施設整備に対する費用の助成を行う。	0
幼児教育・保育 無償化関連事業	特定子ども・子育て支援施設(認可外保育施設等)を利用する世帯に対して、幼児教育・保育の無償化に要する費用を支弁する。	101,733
保育支援デジタル 運営経費	1 教育・保育システム標準化対応業務 幼保支援システムのシステム標準化移行のため、標準化システムの設計・構築作業を行う。 2 病児・病後児保育事業ICT導入事業 病児・病後児保育事業の実施事業者及び利用者の利便性向上を図るため、事前登録・利用予約・実績報告等の手続きに係るシステムを導入する。 3 保育相談センター運営事業 保育相談センターにおいて、ビデオ通話によるオンライン相談を実施する。	69,300
私立幼稚園教育 振興助成事業	1 私立幼稚園教育振興助成事業 私立幼稚園における教育環境の改善や質の向上を目的として、私立幼稚園が実施する教育振興事業に要する費用の助成を行う。 2 幼稚園型一時預かり事業(幼稚園型Ⅰ) 幼稚園、認定こども園に在籍している園児等を対象に教育時間の前後や長期休業日に預かりを行う事業に要する費用の助成を行う。 3 幼稚園型一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ) 幼稚園において、保育を必要とする2歳児の定期的な預かりを行う事業に要する費用の助成を行う。 4 私立幼稚園教諭等家賃補助事業 私立幼稚園の人材確保を目的として、雇用する幼稚園教諭の家賃に対する助成を行う。	302,336
私立幼稚園子育て 支援事業	子育て支援及び家庭教育の推進 次世代を担うこどもの健全育成を図るため、家庭教育に関する学習機会の充実や子育て支援に関する取組を実施する。	5,600
私立幼稚園等無 償化関連事業	特定子ども・子育て支援施設等(私立幼稚園、預かり保育事業)を利用する世帯に対して、幼児教育・保育の無償化に要する費用を支弁する。	882,912
幼稚園支援デジ タル運営経費	施設等利用給付費の管理業務のため、幼保支援システムの運用・保守を行う。	3,276

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
保育施設利用定員数(4月1日現在)(人)	4月1日時点の保育施設利用定員数	保育施設の利用定員を測る指標であり、適切な定員の確保状況を確認するため。	目標値	-	17,643	17,913	18,143	18,373	18,373
			実績値	17,544	17,555				
			達成率	-	99.5%				
病児・病後児保育事業利用定員(人)	4月1日時点の病児・病後児保育事業利用定員数	病児・病後児保育事業の利用定員を測る指標であり、受け皿の整備状況を確認するため。	目標値	-	8,000	9,600	9,600	9,600	9,600
			実績値	7,680	7,680				
			達成率	-	96.0%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
保育施設年間利用率(%)	保育施設年間利用率(年間利用者数/定員数×12月)	保育施設の年間利用率を測る指標であり、年間利用率を把握することで、保育ニーズに対する整備が適正であるか確認するため。	目標値	-	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0
			実績値	89.2	88.0				
			達成率	-	100%				
病児・病後児保育事業延べ利用者数(人)	病児・病後児保育事業の延べ利用者数	病児・病後児保育事業の利用実績を測る指標であり、延べ利用者数を把握することで、受け皿の整備が適切であるかを確認するため。	目標値	-	3,161	3,241	3,325	3,430	3,551
			実績値	3,336	3,379				
			達成率	-	107%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
保育所等利用待機児童数 (人)	○	4月1日時点の保育所等利 用待機児童数	実績値	0	2026年 5月確 定					0
			達成率	100%						
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

安心して子どもを産み育てられる子育て環境が整っている。

【2026年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
<div data-bbox="502 436 997 517" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

<div data-bbox="497 936 992 1016" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>
--